

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年4月26日(2023.4.26)

【公開番号】特開2021-142058(P2021-142058A)

【公開日】令和3年9月24日(2021.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2021-045

【出願番号】特願2020-42147(P2020-42147)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月18日(2023.4.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者に有利な特別遊技を実行するか否かの判定を行う判定手段と、

前記判定が行われると、所定の特別図柄表示手段に特別図柄を変動表示させてから当該判定の結果を示す特別図柄を停止表示させる特別図柄表示制御手段と、

前記判定の権利を所定数まで保留可能な保留手段と、

前記保留手段が保留した前記権利に対して前記判定が行われる前に、前記特別遊技を実行するか否かの事前判定を行う事前判定手段と、

演出を制御する演出制御手段と、を備え、

前記演出制御手段は、

30

前記判定の権利が保留されている場合に、その旨を示唆する保留示唆画像を表示し、

前記事前判定の結果に基づいて、前記特別遊技が実行されることを期待させる演出として、第1期待演出および当該第1期待演出とは演出内容が異なる第2期待演出を含む複数の期待演出を実行可能であり、

前記第1期待演出および前記第2期待演出は、前記保留示唆画像に対応する前記特別図柄の変動表示が開始されるまでの所定期間ににおいて断続的に実行される演出であり、

前記演出制御手段は、

複数の前記保留示唆画像が表示された状態で前記第1期待演出および前記第2期待演出を並行して実行する場合、これらの期待演出に対応する保留示唆画像を他の保留示唆画像と識別可能な識別表示を実行可能である、ことを特徴とする遊技機。

40

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

前述の課題を解決するための第1発明の遊技機は、

遊技者に有利な特別遊技を実行するか否かの判定を行う判定手段と、

前記判定が行われると、所定の特別図柄表示手段に特別図柄を変動表示させてから当該判定の結果を示す特別図柄を停止表示させる特別図柄表示制御手段と、

50

前記判定の権利を所定数まで保留可能な保留手段と、

前記保留手段が保留した前記権利に対して前記判定が行われる前に、前記特別遊技を実行するか否かの事前判定を行う事前判定手段と、

演出を制御する演出制御手段と、を備え、

前記演出制御手段は、

前記判定の権利が保留されている場合に、その旨を示唆する保留示唆画像を表示し、

前記事前判定の結果に基づいて、前記特別遊技が実行されることを期待させる演出として

、第1期待演出および当該第1期待演出とは演出内容が異なる第2期待演出を含む複数の期待演出を実行可能であり、

前記第1期待演出および前記第2期待演出は、前記保留示唆画像に対応する前記特別図柄の変動表示が開始されるまでの所定期間ににおいて断続的に実行される演出であり、

前記演出制御手段は、

複数の前記保留示唆画像が表示された状態で前記第1期待演出および前記第2期待演出を並行して実行する場合、これらの期待演出に対応する保留示唆画像を他の保留示唆画像と識別可能な識別表示を実行可能である、ことを特徴とするものである。

10

20

30

40

50